

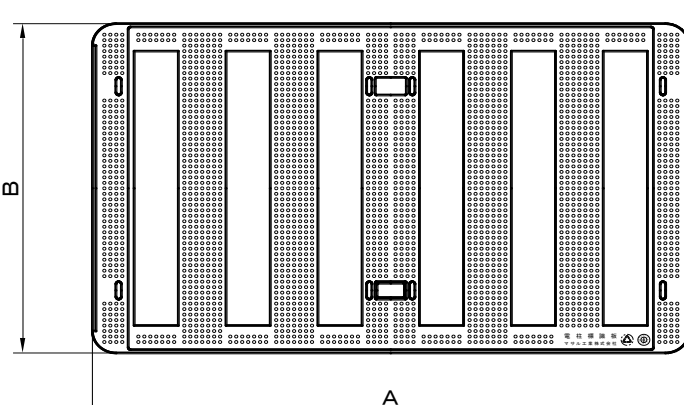
品質内容証明書

マサル工業株式会社

1. 製品

品名	電柱標識板
品番	EC35WY

2. 品質規格

外観・構造	ヒビ、損傷、変形、バリ、汚れ等がなく、表面は滑らかであること		ゲートの仕上げはきれいであること
	成形不良(未充填、焼け、シルバー、フローマーク等)のないこと		反射シートには色ムラがないこと。
	異物混入、変色、色相違のないこと		反射シートは基板に皺、気泡、傾きなく完全に貼り付けられ、剥離が生じないこと。
	ヒケは目立たなく、標準品と同等のこと。		
寸法	品名	A	B
	電柱標識板	500	300
	寸法測定箇所  ※ 寸法単位：mm		
物性	項目	検査方法	規格値
	材質引張 (強さ、伸び)	JIS K 6251「加硫ゴムの引張試験方法」に準じて、本体又は本体と同一な材料を加熱加圧して作製した厚さ約2mmのプレスシートから試験片を3個作成する。オートグラフにて200mm/minの速度で引張り、試験片が平行部分で切断した時の引張強さ及び伸びを測定する。	強さ： 11.8N/mm ² 以上 伸び： 400%以上
	耐熱	本体から長さ約30cmの試料を採り、これを70±2℃の高温槽内に3時間保った後、常温で30分放置する。	ヒビ、ワレ、変色等の異常がないこと
	耐寒	本体から長さ約30cmの試料を採り、これを-20±2℃の高温槽内に3時間保った後、常温で30分放置する。	ヒビ、ワレ、変色等の異常がないこと
	剥離	製品に糊(フェキ糊)を塗布した新聞紙を貼り付け、糊が硬化する(24時間以上)まで放置した後、新聞紙を手で引き剥がす。	容易に剥離すること
耐候性	製品から反射シートを含む適当な大きさの試料を採り、これをJIS-A-1415「プラスチック建築材料の促進暴露試験方法」に規定された促進暴露試験機(WS形)で2,000時間の促進暴露試験を行う。	ヒビ、ワレ、反射シートの剥がれ、著しい変色等のないこと	